

調査員ハンドブックの改訂に係る議論の経過について

1 改訂内容について

令和元年10月8日及び11月22日に幹事会（認定分野）を開催し、以下の内容で作成していくこととなった。現在は各委員において、作業中である。

項目	現行の内容	改訂の方向性
要介護認定の概要	要介護認定の流れや介護認定審査会の審査手順	平成30年度より可能となった、審査会の審査プロセスの簡素化について追記
認定調査の実施上の留意点	認定調査にあたっての留意点や事前準備の方法、調査当日の進め方	トラブル事例や、病院での調査で気を付けることなどの注意事項を更に盛り込み、内容を充実させる。また、ベテラン調査員から駆け出し調査員に伝えたいことを「コラム」として募集
基本調査項目の選択の考え方	「見守り」や「声かけ」等選択を迷いやすい部分等選択のポイント	厚生労働省研修や他県の資料を参考に、再編集
特記事項記入上のポイント	特記事項の必要性や記入のポイント	区市町村へのアンケートで、特記事項の記載が難しいなど、「特に課題である」との回答が多かった19の調査項目について、 ①特記事項の記載例 ②記載例のポイント解説 ③不適切な特記事項の例及び修正後の特記事項並びにその解説を掲載
認知症高齢者の認定調査	認知症高齢者の特徴	認定調査にあたっての考え方、認知症自立度の考え方・ポイントを掲載

2 今後のスケジュールについて

令和2年1月20日	各委員が都へ原稿案を提出 都において編集し、事務局案を作成
2月上旬ごろ	第3回幹事会（認定分野）において、事務局案について議論し、幹事会案を作成
3月中旬ごろ	第3回保険者支援部会において、幹事会案を報告
3月末	修正等を行い、完成予定